

広島県 高校入試情報

令和7年度広島県入試の全体傾向

●令和7年度入試の大問構成

大問1 小説 村上雅郁「きみの話を聞かせてくれよ」
大問2 論説文 原研哉「低空飛行」
大問2 論説文 国立環境研究所ウェブサイト「地球環境問題や社会問題などが将来の人々にもたらす影響についての記事」
大問3 古文 「泊泊筆話」

昨年同様、3大問構成。本年度は課題作文ではなく、80字以内の記述問題が出題された。全体的に文章量や記述問題の数が多く、時間配分に注意が必要である点は変わらない。

★広島県の入試は、『国語の新研究』でバッチリ！

■文章記述問題の対策

文章の内容を読み取って「生徒の会話」の空欄を補充するなど、条件に注意が必要な設問が多い。全体的に記述問題の割合が高い。記述力と思考力の両方が求められるので、類題にあたり、慣れておくとうい。

新研究で対策！

●巻頭特集「国語のキホン」(p. 2～5)や、ウォームアップ特集「記号選択・記述問題のキホン」(p. 26～27)では、文章記述問題の解き方・考え方を、一から丁寧に解説しています。
●「解説・解答集」では、丁寧にわかりやすい採点基準で、文章記述問題の自己採点がしやすくなっています。

■古文の問題の対策

古文中に登場する人物を比較した生徒たちの会話文が提示され、空欄に適語を補充する問題が出題された。古文を読み取る練習に加え、長めの記述にも対応できる力をつけておきたい。

新研究で対策！

●ウォームアップ特集「はじめよう！古文」(p. 80～81)では、古文の問題を解く際に勘違いしやすい部分を再確認できます。
●フォロー特集「古文のかなづかい・重要古語の徹底練習」(p. 104～p. 105)や「古文プラス問題」(p. 114～115)で、苦手になりがちな古文の問題を手厚く対策できます。

令和7年度広島県入試では、語句の知識を問う問題が出題されました。慣用句や熟語などの知識事項をおさえておきましょう！



★広島県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

出題内容別の傾向		単元名／項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
出題内容別の傾向	漢語・語句	漢字を学ぼう	●	●	●	●
		熟語を学ぼう	●	●	●	●
		語句を学ぼう				●
	現代文	文脈で語句の意味を考えよう	●	●	●	●
		展開をとらえよう		●	●	●
		心情をとらえよう	●		●	●
		行動の理由・人物像をとらえよう		●	●	●
		文章中の表現を味わおう	●			
		話題・情報をとらえよう				●
		指示語・接続語をとらえよう	●	●	●	●
		文章を解釈しよう	●	●	●	●
		理由をとらえよう			●	
		段落構成をとらえよう				
		要旨をとらえよう	●	●		●
	古典	古文のかなづかい・古語を学ぼう		●	●	●
		古文の会話・主語をとらえよう			●	
		古文の展開をとらえよう		●		●
		漢文・漢詩を味わおう	●		●	
	詩歌	詩・短歌を味わおう				
		和歌・俳句を味わおう				
	文法	文の組み立てを知ろう				
		自立語を学ぼう				
		付属語を学ぼう				
	表現・情報	敬語を使いこなそう				
		グラフ・図表をとらえよう	●			
		話し合いをとらえよう			●	
		伝え方の工夫を学ぼう				
		課題作文を書こう	●	●		
別出の題傾向	形式	★聞き取り問題				
		大問数	4	3	3	3
		小問数	20	23	21	23
		記号解答	4	7	6	3
		記述式解答(漢字の読み書きも含む)	16	16	15	20

★新研究で出題した広島県の入試問題(令和7年度)

● p. 13大問1(8) 漢字